

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所理念を、地域を意識して考える	ご利用者に、温かい雰囲気を感じられる生活をしていただき、地域の一員として暮らしていただく。	家族会や運営推進会議等で皆様に問いかけ、キャッチフレーズを作っていく。 地域の方々にホームの様子を知っていただく為、家族様に送る「ほほえみ通信」を回覧板に入れていただき、地域との交流につなげていきたい。	6ヶ月
2	4	運営推進会議では、事前にテーマを決めて参加者を募った方が意見が出やすいのではないかな。	多くの方々の意見や質問が出される環境づくりをしていく。	事前にテーマを決めて、有意義な意見交換の場にしていき、より良い介護を目指していく。	6ヶ月
3	27	介護計画のケアプランに沿ったケアをしていることが一目でわかる介護記録であると良い。	介護記録の工夫を考える。	職員全員が一人ひとりのニーズを把握し、本人がどのようにしたいかの思いを汲み取り実践したか一目でわかるように記録し、目標達成につなげていく。	6ヶ月
4	35	地域の方にも非難訓練等の参加を呼びかけて、協力体制を築いていく。	ホームでの活動等、全てのことにに対し地域の人達に周知を図っていく。	家族会や運営推進会議等で皆様に参加を呼びかけ、地域の方々にも「ほほえみ通信」を通して参加のご案内をしていく	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。